

# *Let's give it a try!*

チャレンジしなくちゃ  
はじまらない!!



# Message

JNCエンジニアリング株式会社  
代表取締役社長

小原 弘之

秋田工業高等専門学校 工業化学科卒  
1964年3月生まれ

このような私たちと、  
一緒に働いてくれる  
人財を探しています

JNCエンジニアリングは、100年以上続く老舗化学企業であるJNC株式会社を母体とするエンジニアリング会社です。プラント事業と環境エネルギー事業を2本の柱として国内外で事業を展開しています。

プラントエンジニアリングが我々の仕事ですが、最近は大きな化学プラントから少量多品種を製造するファインケミカル工場の建設にシフトしてきています。

化学プラントやファインケミカルの工場完成までには、製造プロセスの検討・土木建築・機械・電気・配管・制御の検討、資材調達、工事のスケジュールや調整など多岐にわたる技術が必要です。当社でも、20代にして数億円のプロジェクトにかかわり、実績を上げている者が多数おります。大勢で、一つのプロジェクトを推進しそれを完成させたときには何とも言えない達成感を感じます。

今後の事業のビジョンとして考えていることが2つあります。一つはカーボンニュートラル、SDGsと言われる環境に配慮したエンジニアリング会社でありたいということです。

我々が育ってきた石油化学業界は、石油を原料に大きなエネルギーを使って、重厚長大なプラント群から社会を便利にする様々な素材や製品を世に送り出してきました。結果的に快適な生活と引き換えに、石油やエネルギーを大量に消費しCO2などの温室効果ガスを大量に放出していたということになります。そして今そのあり方について、社会から大きな宿題をいただいていると考えています。このような状況下で私たちエンジニアリング会社ができることは、環境負荷低減技術を磨き、お客様と共に炭酸ガスの排出量削減やエネルギー負荷軽減に真摯に取り組んでゆきたいと考えています。もう一つのビジョンは、人材育成と誰もが活躍できる会社の実現です。AI技術の進歩により、エンジニアリングの形も従来とは違ったものになってくると想像しますが、AIの答えを判断するのは人間です。従って、人材（人財）育成が事業を成長させる原動力になると信じています。



社員が、今まで学校や会社で学んできたことや強みを活かしながら働ける環境を作り上げ、能力を最大化することが重要であるとともに、適材適所への配置により組織としてのパフォーマンスを最大にすることに心を配りたいと考えています。

私の座右の銘は「互恵互譲」です。相手の立場に立って考え、気持ちを整理し、尊重しあう相互理解と、信頼できる行動を取り、責任感と誠実さで約束を守るなどの信頼関係を意味しています。お客様、社員の皆さんとお話するときは、常に「互恵互譲」の心をもって向き合う様に心がけています。

## 私の趣味



休日はDIYにいそしんでいます。床の張替えやら水道工事までなんでもやります。先日、自宅に屋根裏部屋が欲しくて天井を切り取った時には家族にドン引きされましたが何とか完成。物にあふれていた自室はとても快適になりました。（笑）

楽しんでますー



01

ATSUHIKO KANASE

金瀬 篤彦

東京大学工学部都市工学科 2015年卒  
1990年2月18日生まれ  
エンジニアリング部 土建グループ



お客様や関係する方にとって  
ベストな仕事を目指して



## 私の趣味

私の所属する土建グループは、ゴーカートに乗ってタイムを競ったり、ダーツで遊んだり、プライベートで遊ぶこともあります。20~30代の若手が多く、仕事面では切磋琢磨しています。上の年代の方も話やすく、よく食事に行くなど、仲の良い職場です。

## Q1 会社選びで重要視したことは?

特にT型人才を将来的に目指せる会社を目指しました。1つの専門分野を磨くのではなく、様々な分野を経験しながら、マルチな専門性を付けたいと思いました。プラントエンジニアリングの仕事は様々な専門性を求められるので自分の将来にとってぴったりの仕事だと思いました。また、社会的に役に立つ仕事かどうかというのも重要なポイントでした。プラントエンジニアリングは、あまり知られていない仕事かもしれませんが、社会にとってなくてはならない仕事です。また、社会にとって必要なこととはいえ、環境問題などに繋がる責任ある事業でもあります。だからこそ、自分自身が社会にとって影響を与えられる仕事だと思い、選びました。

## Q2 最初社会人になって大変だったことは?

学生時代は同じ学科、学年の同級生、同じ専門分野の先生とだけコミュニケーションをしていれば良かったです。ただ、実際に社会人になってみると、全く違う環境で働いてきた人と話したり、一緒に仕事をしなければなりません。そういった意味ではなかなか、自分の意図が伝わらなかったり、大変な想いを最初の頃は多くしました。

## Q3 一緒に働く、上司先輩の印象は?

すごく穏やかな人が多く、人間関係は非常に良いです。また、年上の先輩たちも話しにくい人はいないので、他の会社と比べても質問をしやすと思います。資格取得の奨励制度があったり、上司が勉強会を開催してくださったりと勉強を応援してくれる雰囲気です。先輩たちも、わからないことがあれば積極的に教えてくれます。

## Q4 今までで思い出に残っている仕事は?

水力発電のリニューアル工事をした時のことです。官公庁への手続きなどから、自分で調べながら進めました。ただ、初めてという事もあり、自分の立てたスケジュールがあまく資料などが間に合わなくなってしまい、最終的には先輩たちに助けてもらいながら何とか完成しました。その時に、わからないことや不安なことがあればすぐ相談するようと言われて、報連相の重要性を改めて感じました。とはいえ、完成して初めて水が流れながら、水力発電所が稼働した時は感動しました!!



# 02

HIROKI YAMAGUCHI

山口 広喜

日本大学 理工学部土木工学科 2000年卒  
1977年5月2日生まれ  
エンジニアリング部 空間設計グループ



## 業界を支える未来の 若手を育てたい！

### 01 一緒に働く、上司先輩の印象は？

前職は水道関係の仕事をしていました。前の会社に比べると非常に皆さん勉強されているなど感じます。とにかく、知識やスキル、知見が高い人が多いです。JNCエンジニアリングでは、モノを作ることまでするので、他業界と比べても知識が非常に付くなと思います。

### 02 今の仕事で一番やりがいを感じるのは？

作るものが大きい仕事で、何もない所から始めて、大きなプラントができて、製品が世の中に流通するのは非常にやりがいになります。ただ、一方で出来るまでの間は、膨大な作業量があり、平均して2年という長期間をかけて完成に向かっていく仕事なので、完成した時の達成感はものすごくありますが、大変さもあります。

### 03 今後のJNCエンジニアリングで やっていきたいことは？

建設業界全体として、技術者がいなくなってくるので、将来的に若手の育成をしていきたいと思っています。この仕事自体はあまり知られてませんが、社会を支える大切な仕事です。少しでも多くの若手がやりがいを感じるよう自分自身も社内の若手に関わっていきたいと思っています。特に新卒で入ってくる皆さんにとって、最初の内はわからないことも多く、くじけてしまいそうになると思います。ただ、既にエンジニアリングの先輩たちは、若いメンバーの成長をしっかりと一緒に伴走していき、経験の技術者として活躍してもらうことを願っています。

### 04 今までで思い出に残っている仕事は？

30歳で転職したので、わからないながら、難しいボジションで仕事していました。上司や関係者に叱咤激励をされながら、成長できた経験になったと思います。ただ、あの時があったから、本当の意味で仕事に對して、責任感を持って、仕事出来るようになりました。辛いことはできれば、みんな避けたいと思うかもしれませんが、是刻に経験したからこそ、周りから感謝される仕事をできるようになるのだと思います。



### 私の趣味

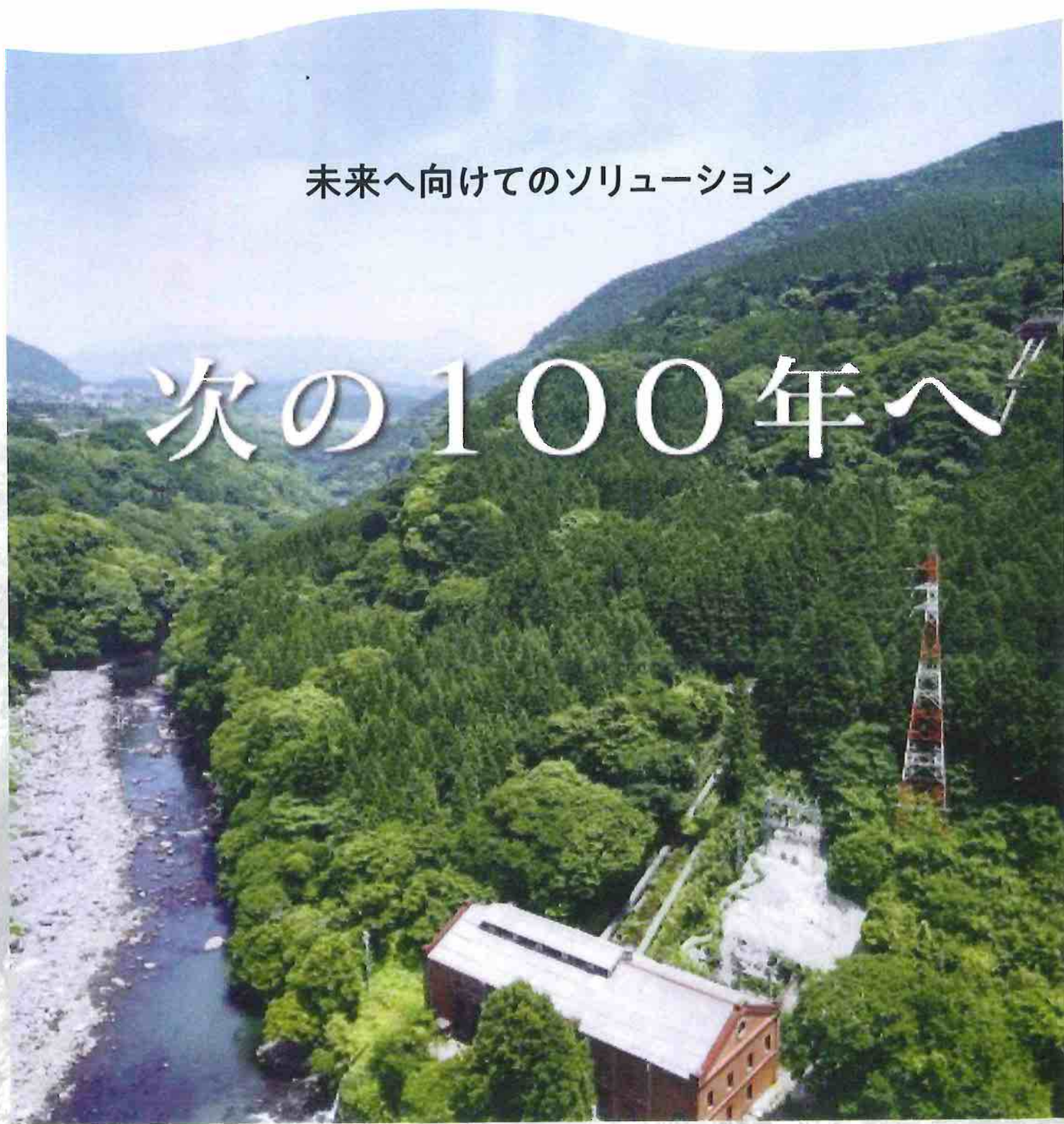
あんまり趣味というものがなくて。。。笑  
週末は奥さんと買い出しに行って、いろいろ買い物したり、ネットフリックスで韓国ドラマを観たりしています。

# *Let's give it a try!*

単なるものづくりで終わるのではなく  
一滴の雫から独自の技術により  
新たな素材を提供することで  
生活スタイルに変化や潤いをもたらします

未来へ向けてのソリューション

## 次の100年へ



## プラントエンジニアリングの仕組み

まず、クライアントである化学メーカー、プラントオーナーから、プラントの建設を委託されます。その際にどのようなプラントになるのか、規模や内容によって、計画全体を予算を含めて、最初に準備をします。その後、設計をしていく段階で様々な協力会社と連携をしながら、機械の調達や建設などはサブコンと行い、クライアントの要望にあったプラントの設計を行っていきます。

基本設計という全体の設計から始まり、機械部分、電気、空間など様々な詳細設計を行います。その後、機材の調達を行い、実際の建設工事に取り掛かります。特にプラントエンジニアリングは、設計で終わりではなく、土木施工から、建設まで一貫して、施設の完成に取り掛かります。プラントエンジニアリング企業のプロジェクトは大規模なものが多く、土木、電気、化学、機械などの専門知識を持った各分野のプラントエンジニアが集められます。また、プロジェクトマネジメントを行う部署もあり、全体の計画や進捗管理など統括を行っていきます。



### 今までの建設実績

**プラント事業**／ポリプロピレン製造設備(石油化学)、アニリン製造設備(石油化学)など

**環境エネルギー事業**／高千穂発電所、目丸発電所、相馬No.2 LNGタンク基礎凍結防止ヒータなど

**技術開発**／自然浄化法リアクターシステム®、PVC製造技術、コンパクトフロー技術など

### 会社情報

|     |                  |
|-----|------------------|
| 商号  | JNCエンジニアリング株式会社  |
| 創業  | 1965年2月8日        |
| 設立  | 2011年10月1日       |
| 資本金 | 203,000千円        |
| 売上高 | 86億円(2025年3月期)   |
| 代表者 | 小原 弘之            |
| 従業員 | 76人(2025年4月1日現在) |

### 採用情報

|      |                                                            |
|------|------------------------------------------------------------|
| 募集職種 | プラント・エンジニアリング職                                             |
| 勤務地  | 本社事務所:千葉県千葉市中央区                                            |
| 勤務時間 | 9:00~17:30(休憩12:00~12:50)、在宅勤務制度<br>入社1年経過後よりフレックスタイム制度適用有 |
| 昇給賞与 | 昇給:年1回(7月) 賞与:年2回(7月・12月)                                  |
| 各種手当 | 規程に沿い、子供手当・住宅手当・時間外手当・通勤手当・役割給 他                           |
| 各種保険 | 雇用保険・労災保険・介護保険・厚生年金                                        |

### JNCエンジニアリング株式会社

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見2丁目3番1号 塚本大千葉ビル 8階  
TEL:043-225-6681 FAX:043-225-7622